

## 52人の皆さんと 活発な意見交換

# 議会と語る会

# 第4回



▲加治木地区竜門小学校区公民館（参加者8人）



▲蒲生地区中央B地区いきいき交流センター（参加者16人）

始良市議会では、市民の皆様への元へ出向き、さまざまな意見を市政に反映するために「議会と語る会」を実施しています。

多くの皆様に参加していただくことで、皆様と市議会が始良市の施策についての思いを共有し、市政への参画に役立つものと考えます。

第4回目の「議会と語る会」は、11月14日に蒲生・中央B地区いきいき交流センター、15日は加治木・竜門小学校区公民館、16日は始良・北山小学校区公民館で実施しました。

全体で52人の参加をいただき、多面にわたり市政に向けた活発な意見が多く交わされました。

### 市政全般に対する 主な質問・意見

**質問** 大山・新留小学校は、特認校として児童数を増やす方向を検討してほしい。

**回答** 現在、廃校問題について、陳情が出され継続審査中。今後、地元の方々と真剣に交流する。

**質問** イオンの進捗状況はどのようになっているか。

**回答** 27年秋、開業予定の報告を受けている。

**質問** 伊集院・蒲生・溝辺線の道路工事の蒲生工区は、いつ始まるか。

**回答** 大橋ちびっ子園、旭橋の左岸は設計委託し始まっている。

**質問** ふるさと納税者に贈る商品と、宣伝を工夫できないか。

**回答** ふるさと応援隊として、山田の上名地区で米を作り贈っている。始良市ホームページでPRしている。

**質問** 緊急通報装置の連携先と、時間短縮はできないか。

**回答** 24時間体制でコールセンターにつながる。短縮方法は協議する。

**質問** 平成16年度から固定資産税が上がっている。市民への説明もないが、議会はどう捉えているか。

**回答** 3年に一回、課税評価委員会がある。市へ確認する。

**質問** 税金の申告は、前のおとりの地元でできないか。

**回答** 行政改革の一環でなったと思うが、税務課と協議する。

**質問** 池平の土捨て場の管理を行政で指導すべき。

**回答** 市で業者に指導。県へつなぎ注視する。

**質問** 中甕地区の森林伐採で大型重機が入り、市道が傷んでいる。復旧をしてもらいたい。

**回答** 現地調査を行いさらに問題提起していく。

**質問** 北山の中学生7名の定期代の援助について、夏休み期間中も交通費援助をしてもらいたい。

**回答** 教育委員会と協議する。

**質問** 終野線など道路整備や草払い等を急げ。

**回答** 担当課とは協議してある。生活道路は地域でも草刈り対応を願う。

**質問** 発達障害の子どもたちが年々増えている。議会ですべて率先して調査し、全体把握とさらなる支援を望む。

**回答** 委員会の中でもしつかり検討し、対応する。

**質問** 湿地対策を実施してもらいたい。

**回答** 原材料支給と請負方式があるが、共同で申請を行ってほしい。

**質問** 鳥獣被害対策を望む。

**回答** 電柵の設置などさらに強く要望していく。

### 市政への提言

○危険箇所（終野線）整備を早急に行ってもらいたい。

**回答** 蒲生町時代から過疎債を使って整備しており、用地買収は終わっている。危険箇所から優先して整備するように協議してある。

○農山村は高齢化社会。農林業の活性化についてどう考えるか。

**回答** いろいろな考え方があるが、農業指導者が少ないことも考えられる。農協など関係機関と協議する。

○北山診療所に常勤の医師を配置してもらいたい。

**回答** なかなか医師が見つからない現状であるが、さらに議会も努力していきたい。

### 議会に対する 主な質問・意見

**質問** 議会と語る会の開催地について選定基準の説明をして欲しい。

**回答** 地元議員複数で協議し、過去3回の開催地（3地区・9会場）、会場の広さ、駐車場の有無などを考慮して会場を決定した。

**質問** 原発問題について、市議会の決定（原発再稼働反対・廃炉）と市長の考え方（安定したエネルギー供給のために原発は必要）が違わないか。

**回答** 原発問題については、市議会は、陳情を採択しているのだから、市長に対して強く言ってもいい。

**質問** 市長は市議会の議決を尊重すると言っているため、そのことを信じてほしい。

**回答** 今後の対応については、議会ですべて検討する。

**質問** 蒲生地区は、空き家が多い。対策を考えてほしい。

**回答** 空き家バンク制度

があり、家財道具を処分するのに補助もある。活用して欲しい。

### 語る会当日の アンケートから

○開催にあたっては、時間帯を昼間とするなど、その地域の住民の年齢を考慮し、多数の人々が参加しやすい時間設定を望む。

○議会が身近に感じられ

て良かったので、もっと回数が増えると良いと思っている。

○直接市議の皆さんに訴える機会を大変ありがたく思っている。各委員会ですべての問題について真剣に検討していることが分かった。

○まだまだ地域の声は届いていないことがある。もう少しこし地域の声も聞いて欲しい。

紙面に掲載した質問、提言は、一部を抜粋したものです。地域の課題を含め、多くの意見をいただきました。市政への意見は、執行部にしっかりとつなぎ、議会に対する意見は、今後、議会の中で議論を深めていきます。